

平成29年度一般会計及び各特別会計補正予算

(単位：千円)

区 分	既定予算額	補正額	補正後の額
一般会計	3,742,999	38,618	3,781,617
後期高齢者医療特別会計	49,477	1,959	51,436
国民健康保険特別会計	642,425	△ 116,845	525,580
介護保険特別会計	364,598	△ 22,000	342,598
介護サービス事業特別会計	223,515	△ 5,978	217,537
下水道事業特別会計	201,351	△ 1,365	199,986
水道事業会計	260,723	△ 2,128	258,595



完成した鬼鹿小学校

《補正予算質疑の内容》

Q 酒谷議員

衛生使用料の町営墓地使用料の増額（5万2千円）の要因をお教え願います。

A 山野生活環境課長

当初の使用料は、町内在住者の白谷墓地2坪タイプ、9万7千円と小平・達布・大楸・鬼鹿地区の4万5千円で計上していたが、実績が町外在住者の白谷墓地2坪タイプの19万4千円となったことによる増額です。

一般質問

Q 町道の除排雪体制とスキー場運営期間について



西 議員

一、今冬は数年に一度の降雪量となり、住民の皆さんも除雪や通行に支障を来していた。生活道路は確保されているが、交差点付近は見通しが悪く危険を伴う事もあり、安全を重視した除排雪体制の確保が必要と考えるが見解を伺いたい。

二、スキー場の運営は三月十一日に終了したが、今冬のように積雪が多くゲレンデ状況も良好な場合、滑走可能な期間まで開設する考えはないか伺いたい。

A 幹線道路や指定通学路においても

見通し確保に努めてまいりたい

町長 関 次雄

一、予算の関係もあり、交差点全てにおいて見通しを確保することは困難と考えるが幹線道路や指定通学路において確保に努めてまいりたい。

二、スキー場の閉鎖日は、気温やゲレンデの状況を考慮しながら決定しているが、来年度以降は町内スキー関係各団体や利用者の状況も事前に勘案しながら決定したい。できるだけ長い間安全に楽しんでもらうために柔軟に対処していきたい。